



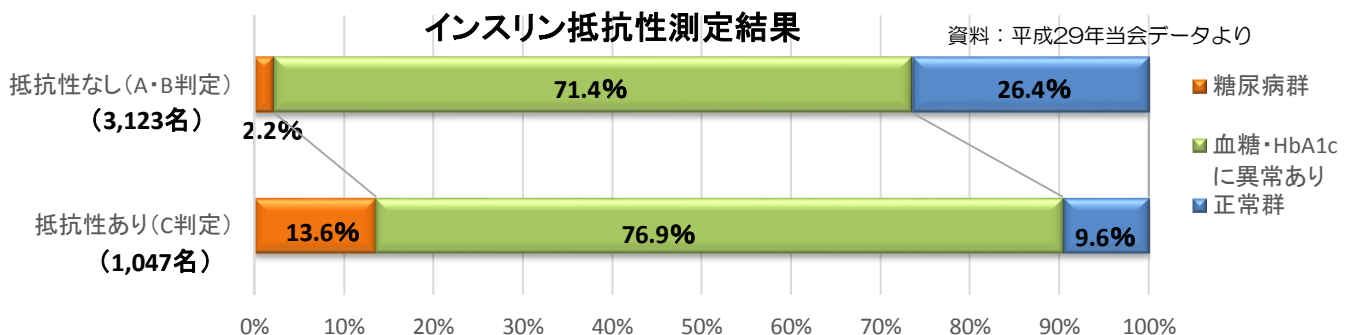
糖尿病ハイリスク検査 1,500円（税込）

糖尿病は、インスリンの作用が不足することで発症します。
※空腹時限定の検査です。

■ 次のような方には検査をおすすめします

- 脂質異常症、高血圧、肥満の既往がある方
- 尿の回数・量が増えた方
- 家族に糖尿病の人がいる方

血糖値が正常であっても、インスリンの分泌不足を起こしていたり、インスリンがしっかり働いていない（抵抗性がある）場合、将来糖尿病になるリスクが高いと予想されます。ご自分のインスリン作用を調べてください。



当会集計では、1,047名（25.1%）の方にインスリン抵抗性がありました。抵抗性のない方と比較すると、血糖・HbA1cに異常のある方の割合が明らかに増加しています。抵抗性ありの方は、現在空腹血糖・HbA1cが正常値でも、悪化する可能性があるので予防に努めましょう。

■ 検査の判定基準表

空腹時インスリン		HOMA-R		HOMA-R (インスリン抵抗指数) $= \frac{\text{空腹時血糖} \times \text{血中インスリン濃度}}{405}$
範囲	単位 (μU/mL)	抵抗性		
上昇が認められる範囲	15.0以上	あり	2.5以上	
軽度上昇が認められる範囲	10.1～14.9	ありの疑い	1.7～2.4	
基準値の範囲	5.0～10.0	なし	1.6以下	
低下が認められる範囲	4.9以下			